

# わかやま子供食堂応援ネットワーク交流会 当日アンケート結果

【問1】本日の交流会は、有意義でしたか？

①大変よかった	②よかった	③普通	④やや不満
7	5	2	0

## 大変よかった

- ・ それぞれのこども食堂の取組がよく分かった。
- ・ 子ども食堂を必要としている人が多いという事がわかって良かったです。
- ・ 他団体様の活動の様子が伺えた
- ・ 他のこども食堂さんの情報交換でき、良かったです
- ・ それぞれの特色を聞き、いろんなアイデアが浮かんだ。いい刺激をいただいた。自分の取組をまとめる機会にもなり有意義でした。
- ・ 県内の子ども食堂の方々と交流することは、ほとんどなかったので、とても有意義な会となりました。貴重な機会をありがとうございました。
- ・ 様々な子ども食堂の運営や、各支援機関の現状がわかりました。

## よかった

- ・ 検食について、ご指導ただけて良かった
- ・ いろいろな参考になる話が聞けた
- ・ 他の子ども食堂の運営等が分かった。
- ・ 運営者で会ったことのない人にも会えたので
- ・ 各団体間での交流を進めていくことは、大変重要と思います。

## 普通

- ・ こども食堂の参加が思ったより少なかったので
- ・ 県内のこども食堂数と本日の参加団体数に差があり、残念だと感じました。会場への参加が難しい方々にはZoom等の活用を促してもいいのではと思います。

# わかやま子供食堂応援ネットワーク交流会 当日アンケート結果

【問2】 交流の機会が必要であると思いますか？

①思う	②思わない
14	0

交流の機会が必要であると思う理由

- ・ 意見交換で新しい情報が知れる
- ・ 1年に1回程度あればうれしい
- ・ 他のこども食堂のことも知りたい
- ・ その都度の状況が分かるので、また開催があれば出席したい
- ・ 情報交換、交流は必要だと思う
- ・ SNSの時代とはいえ、実際に会って交流することはとても貴重です。自分ではなかなかできないので、こういうきっかけを作ってくださいるのがたいです。
- ・ 運営者同士の交流は大切だと思う
- ・ 団体それぞれの工夫や情報を共有できるため
- ・ 問1に同じ

【問3】 子供食堂を応援したい方・団体とのつながり（ネットワーク）は重要であると思いますか？

①思う	②思わない
14	0

ネットワークが重要であると思う理由

- ・ 個々では出来ないこともネットワークという力があれば出来るかと。
- ・ フードロスの連携、悩み相談、情報交換など
- ・ 協力が必要であるから
- ・ 個人でやられている方は物品の支援も必要だと思うので、いろいろな情報は重要であると思います。
- ・ ボランティア、寄付をつなげてもらいたいです。
- ・ 成立条件も様々で、いろんなスタンスがあるが、共通点も多々あった。
- ・ いろいろ勉強になる
- ・ 支援者、支援団体とのコミュニケーションは重要だと思います。

# わかやま子供食堂応援ネットワーク交流会

## 当日アンケート結果

### 【問4】 応援ネットワークに期待するもの

- ・ 子供食堂を継続していくことが出来るような助成等があれば助かります。
- ・ 情報交換
- ・ 補助金の情報などを教えてほしい
- ・ 行政と子供食堂、子供食堂同士の連携は必要だと思う
- ・ サロンなど定期開催してほしいです
- ・ やはり交流だが、なかなか顔合わせできないのが問題
- ・ 子供食堂に限らず、社会福祉活動と呼ばれる様々な共助の活動は、民間が主となり、活動を行っていく形が多いと思いますが、行政などの市役所や役場等の協力なしでは、大変な面が多いと思いますので、子供食堂団体と行政機関等の架け橋になっていただきたいと思っています。
- ・ 情報交換と相互協力

### 【問5】 その他意見等

- ・ 食材の確保について
- ・ 本日の衛生管理のポイントですが、ボランティアで共有したり独自のものを作成するため、データで頂けると嬉しいです。  
先日、県のホームページを見て、和歌山歯科衛生士会からかなり量の多いアンケートを送り透けられたりなど、様々なアンケートにも疲れています。子ども食堂は任意団体ですので、あまりそのようなものを送られるようでしたら連絡先を掲載不可にしたいと考えています。
- ・ 会議は1時間半～2時間くらいにしてほしい
- ・ 市や県の協力は必要です
- ・ 子供食堂の運営にあたり経済的困窮や社会的孤立を強いられた家庭の子ども達は食事はもちろんですが、文化的経験値の低さに直面しました。とくに夏休みは給食もない、学習環境もない、旅行も文化的体験もない…といった過酷な状況で、「夏休み格差」ともいえると思います。これらを解消する実践モデルも必要なのではないでしょうか…。
- ・ せめて食材を自腹で購入しなくてもいいように仕組み（公的、民間も含めて）を作っていくしてほしい。
- ・ 県内の一部の市町では、独自の子ども食堂の支援があることを知り、県内に子ども食堂を普及するためにも、県内の各市町の行政等の関係機関の方が今回のような交流会への参加をしてもらわないと、県内全域への子ども食堂へ普及は困難だなと感じました。